

議第7号議案

子ども医療費助成を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成30年9月14日

提出者

東大和市議会議員 森 田 真 一

〃 尾 崎 利 一

〃 上 林 真 佐 恵

子ども医療費助成を求める意見書

東京都は現在、市町村が行う中学３年生までの医療費助成に対し、都要綱に基づき補助を行っていますが、児童手当に準拠した所得制限と、通院１回２００円と入院食事代の自己負担があります。２３区では独自に上乘せを行い、所得制限も自己負担もないのに対し、財政力が弱い多摩地域などの市町村は、その多くで所得制限や自己負担が残っており、東大和市もその１つです。この「多摩格差」をなくすため、東大和市議会として、東京都に対し以下のとおり求めます。

- 1 多摩地域などの１５歳までの医療費助成制度を条例化し、所得制限と自己負担をなくすこと。
- 2 中学卒業後、１８歳までの医療費無料制度を、都内全域で創設すること。

以上、地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出する。